注記事項

（貸借対照表関係）

⑴　水源林の価額

①平成20年４月１日時点の市場価値（正味売却価額）による評価額にその後の投資額を加えた額　83,022,285,693円

②平成20年４月１日時点の取得原価にその後の投資額を加えた額　919,224,325,968円

⑵　支払利息のうち、当期に原価算入している額　643,786,613円

⑶　役職員の引当外賞与見積額　663,964,415円

（損益計算書関係）

⑴　ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、△24,212円であり、当該影響額を除いた当期総利益は1,007,866,783円であります。

⑵　臨時損失における受託費等返還額

当法人は、平成27年12月22日に公表した「国立研究開発法人森林総合研究所における不適正な経理処理事案に係る調査報告書（最終報告）」により、資金交付元（農林水産省）等への受託費等の返還47,932,026円が生じたため、臨時損失として計上しています。

⑶　臨時損失における森林保険特別会計の承継に伴う支出

臨時損失に計上している森林保険特別会計の承継に伴う支出は、森林国営保険にかかる市町村等事務取扱交付金及び森林保険事務取扱手数料の平成27年３月分を債務として承継したことにより発生したものであります。

⑷　その他の臨時利益

⑵の不適正な経理処理について、発注先の業者から返還を受けた受託費等1,015,042円はその他の臨時利益として計上しています。

（キャッシュ・フロー計算書関係）

資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	21,489,406,460円
うち定期預金	6,200,000,000円
（差引）資金期末残高	15,289,406,460円

重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得

工具器具備品　4,028,346円

不要財産の現物納付による資産の減少

事業の縮小に伴い使用予定のなくなった施設について、独立行政法人通則法第46条の２第４項の規定に基づく現物納付をおこなっております。詳細は（不要財産に係る国庫納付関係）を参照下さい。

（行政サービス実施コスト計算書関係）

⑴　行政サービス実施コスト計算書における機会費用

①政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成28年３月末利回りを参考に０％で計算しております。

②政府からの無利子による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

財政融資資金借入金の平成27年度借入金の平均利率を参考に0.24％で計算しております。

⑵　引当外退職給付増加見積額のうち、△265,590,056円については、国及び地方公共団体からの出向職員に係るものであります。

（金融商品の時価等の開示）

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用は短期的な預金及び公社債等に限定しております。

また、有価証券は独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、地方債のみを保有しております。

割賦売掛金については、国立研究開発法人森林総合研究所法附則第７条及び第12条に従って管理しております。なお、主な相手先は地方自治体及び受益者組合であり、過去に貸倒れた実績がないため、信用リスクは僅少であると考えております。

借入金及び森林総合研究所債券（以下「借入金等」という。）は、国立研究開発法人森林総合研究所法第17条の償還計画に基づき管理しております。

借入金等の使途は事業投資資金（長期固定）であり、将来の金利動向によっては高い金利で借り換えざるを得ないという金利の変動リスクに晒されています。

当該リスクに対して、特定地域等整備経理においては、利益剰余金から積立てられた目的積立金（金利変動準備積立金）の取崩しにより対応することによって、当期総損益ベースで収支均衡を図ることとしております。また、林道経理については、平成20年度以降「幹線林道事業移行円滑化対策交付金」により事業資金がまかなわれることとなったため、金利リスクからは解放されています。

なお、水源林勘定においては、借入金の発生利息の一部は国庫補助金等により補てんされております。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

区　分	貸借対照表計上額	時　価	差　額
①現金及び預金	21,489,406,460	21,489,406,460	―
②長期預託金（預託金を含む）	10,516,240,641	10,649,522,353	133,281,712
③投資有価証券	10,000,000,000	11,251,530,000	1,251,530,000
④林道割賦売掛金	19,474,776,717	21,177,161,157	1,702,384,440
⑤特定整備割賦売掛金	1,988,078,033	2,141,145,738	153,067,705
⑥農用地整備割賦売掛金	30,542,738,509	32,542,600,431	1,999,861,922
⑦森林総合研究所債券（一年内償還予定森林総合研究所債券を含む）	(21,200,000,000)	(21,960,490,000)	(△　760,490,000)
⑧長期借入金（短期借入金を含む）	(170,990,015,000)	(183,154,591,884)	(△　12,164,576,884)

（注１）負債に計上されているものは、(　) で示しております。

（注２）金融商品の時価の算定方法に関する事項

①現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

②長期預託金（預託金を含む）

長期預託金（預託金を含む）の時価については、元利金の合計額を同様の新規預託を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。